

球磨川沿いに住んでいます。
最近は出水時期になると避難勧告が発令される事が多くとても心配です。
流域住民の安全確保を第一に計画を推進して頂く事を心から願います。

何年も前から討論会や意見発表会を行っていますが、いまだに結論がでないのが不思議でなりません。住民の意見を聞くのが必要であってもその時の社会情勢で人々の考え方が変わるのは当然だと思います。災害が起こった後では当然、ダム賛成派が多くなるでしょうし、財政危機を宣伝すると反対派が増えるのは当然です。当初計画どおりに複合ダムを作るのが本来の姿ではないでしょうか。維持コストは売電により、ある程度は調達できますし、農家の負担金をなくすと賛成になる人が増えるでしょう。また、市房ダムの洪水調整の失敗で災害が起きたと思っている人には、現在の雨量計の数と正確さを宣伝すべきだと思います

[テーマ]川辺川ダムについて

[内容]

毎日お忙しいことと思いますが、どうぞお体にお気を付けてお過ごし下さいますようお願い致します。

さて、川辺川ダムは、ぜひ作らないで下さい。これほどお金のない熊本県です。お金をかけずにやれる洪水対策は、河床の掘り込み、堤防のかさ上げなどやれることは多々あります。ダムの工事費の県負担分は交付税措置の対象になるということですが、地方交付税特別会計の借金は返せるような額ではありません。県の借金の保証人が倒産したら、負債はまるまる残ります。そうでなくても、地方交付税交付金をどんどん減らされて県財政は困っているではありませんか。

また、球磨村が毎年洪水の被害にあっていますが、ダムができたとして下げられた水位は数十センチでしょう。それよりも堤防のかさ上げやポンプの増強などで対応することが先です。

また、ダムは水を停滞させるため、有機物の分解で酸素を消費して、無酸素水ができます。その水や、そうしてたまったヘドロなどを下流へ流せば当然悪影響があります。不知火海への影響も、どの程度出るのか、しっかりした環境アセスメントをしていないので不安です。

蒲島知事の言う「最大多数の最大幸福」は大変良い考えですし、財政再建にも県民として協力を惜しみません。巨大ダムよりも県民生活に優先すべき政策はありませんか？ぜひ川辺川ダムは建設をやめて下さい。

ご意見・ご提案記入欄

件名 (あなたの県政へのご意見・ご提案の件名を記入してください)

川辺川ダムについて

ご意見・ご提案 ("こうすれば県政が良くなるのではないか" というあなたのお考えを記入してください)

現在、賛成と反対では、反対の方が多いと言われますが、賛成の人は「容認」ということですから、声が聞こえないだけでないでしょうか。反対派は動員をかけて集会を開き、それをマスコミが報道し、反対が多いというイメージを作りあげているのだと思います。また、ダムを作れば、お金がかかると思いますが、ダム以外の治水でもお金がかかるのです。堤防のかさ上げや河床の掘削も具体的にどこをどれだけ行うのか、期間はどれだけかかるのか、金額はいくらかなのか、全く示されていません。また、人吉市の中心部は、旅館やホテルがあり、対岸はお城の石垣であり、かさ上げなどできません。

行政の一番大事なことは、住民の生命、財産を守るということです。知事は荒瀬ダムに関し、「撤去」というと高揚感はあるかもしれないが、冷静に考える必要がある」という趣旨のことを言われました。川辺川ダムを、感情に流されることなく、冷静に、科学的に、客観的に判断をお願いします。